

# 東青の環境公共だより

“地域づくりの新しいかたち” 環境公共

東青版第5号 平成30年1月10日  
発行／東青地域環境公共調整会議事務局  
〒030-0861 青森市長島二丁目10番3号  
東青地域県民局地域農林水産部農村計画課  
TEL 017-734-9992 FAX 017-734-8312

## 東青管内の取組

東青地域は、県都青森市と東津軽郡の5市町村で構成されています。青森市の市街地周辺では、野菜を主体とした都市近郊型農業が展開されており、また、農村地域では稲作などの水田農業やりんごなどの果樹栽培がさかんに行われています。

このような、地域の豊かな農林水産業を支え、本県における「攻めの農林水産業」の推進にもつなげるため、東青地域県民局地域農林水産部では、農業・林業・水産業の3分野で連携しながら「環境公共」の活動を行い、健全な水循環システムの再生・保全へ向けた取り組みを進めています。

主な取組地区とその内容については、東青県民局地域農林水産部のホームページに掲載していますので、是非ご覧ください。

( アドレス <http://www.applenet.jp/home/08000200/SEIBI/seibiindex.html> )

## 今年度のイベント

### ★環境公共推進プロジェクト「農業と漁業の資源循環体験学習」

平成29年7月23日(日)に青森市と蓬田村で、小学生と保護者を対象に「農業と漁業の資源循環体験学習」が行われました。

この体験学習は青森県農林水産部農村整備課が主催となり、青森のおいしい農産物・水産物の生産基盤が、地域の人の手によって守られ、次の世代に引き継がれていることへの理解を深めることを目的として開催されました。

参加者は、青森市の奥内で暗渠排水の見学とトマトハウスでの収穫体験、蓬田村ではホタテ養殖の勉強やホタテの殻むき体験、タマネギの収穫体験を楽しみました。昼食には、蓬田村ふるさと総合センターでバーベキューを行い、自分たちで殻むきしたホタテや取れたての野菜の味を満喫していました。

今回の体験学習を通じて、子供たちには、自分たちの住んでいる地域の自然環境や農林水産物の魅力を感じてもらえたのではないかと思います。



集合写真



タマネギとれた！



暗渠排水のお勉強



うまくむけるかな？



おいしい！

## 取組地区の紹介

### ★「水ヶ沢地区」里地里山・田園保全再生事業（東津軽郡平内町大字小豆沢）

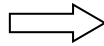
本地区は、平内町の二級河川盛田川左岸に展開する、昭和40年代後半頃の団体営ほ場整備事業で整備された、優良農地内の排水路です。この水路周辺は野生動物やホタル、カブトムシを見かけるなど自然豊かな地域であり、子供たちの遊び場としての役割も果たしていますが、経年変化により水路の護岸機能が喪失し、土砂堆積による排水機能の低下も著しく、生態系や景観へ悪影響を与えていました。

そこで、水路機能の回復とともに生物の生息環境の保全・再生を図るため、平成27年度から事業を実施し、平成28年度には完成することができました。なお、本地区では平成27年10月27日に地区環境公共推進協議会を設立し、生き物調査等も行いました。

これからも、この水路は、地域の親水水路として地元の方々に守られていくことでしょう。

#### ◆事業概要

工期：平成27年度～平成28年度  
事業費：13,000千円  
事業内容：水路工 L=159m



水路にいる  
生き物



## 最近の話題

### ★ビオトープ池の護岸作り活動（外ヶ浜町上小国地区環境公共推進協議会）

平成29年9月3日（日）に、外ヶ浜町上小国地区環境公共推進協議会でビオトープ池の護岸作り活動が行われました。このビオトープ池は、平成20～24年度にかけて実施されたほ場整備事業を契機に整備されたものですが、近年、経年劣化による木橋の一部損壊、畦畔の浸食などがみられました。木材の購入には「中山間ふるさと・水と土保全対策事業」を活用しており、今後、木橋の補修やウッドチップの補填などを数年かけて行う予定です。

この協議会では、毎年子供たちを対象に生き物観察会を行っていますが、きれいになった護岸を見たとき、みなさんどんな反応を示すでしょうか。

